

令和 8 年度微小粒子状物質成分分析試料採取業務仕様書

この仕様書は、微小粒子状物質（PM2.5）の成分分析に係る試料採取業務について必要な事項を定める。

1 業務内容

「微小粒子状物質（PM2.5）の成分分析ガイドライン（平成 23 年 7 月 環境省水・大気環境局）」に従い、採取機器を設置し、試料を採取・保管し、県が指定する場所まで運搬する。

なお、必要な機器・資材はすべて受託者が用意すること。ただし、フィルタ等の消耗品類は県が支給する。

2 契約期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日

3 試料採取実施時期

豊岡市役所局については春夏秋冬の各季について、以下の連続する 14 日間について行うこと。

春：令和 8 年 5 月 14 日（木）～ 5 月 28 日（木）
夏：令和 8 年 7 月 23 日（木）～ 8 月 6 日（木）
秋：令和 8 年 10 月 15 日（木）～ 10 月 29 日（木）
冬：令和 9 年 1 月 21 日（木）～ 2 月 4 日（木）

ただし、天候や庁舎の都合等やむを得ない理由で上記日程に実施できない場合は、県と協議のうえ変更することができる。その場合は可能な限り以下の日程を含めること。

春：令和 8 年 5 月 18 日（月）～ 5 月 25 日（月）
夏：令和 8 年 7 月 27 日（月）～ 8 月 3 日（月）
秋：令和 8 年 10 月 19 日（月）～ 10 月 26 日（月）
冬：令和 9 年 1 月 25 日（月）～ 2 月 1 日（月）

4 実施場所

豊岡市役所局（豊岡市中央町 3-6 防災通信センター 2 階建屋上）

5 留意事項

- （1）機器設置の際、庁舎屋上に穴を開ける等を行ってはならない。
- （2）機器は適切に固定し、突風等による機器の転倒等の災害防止に努めること。
- （3）非採取時期における機器、付属品、敷設物等の管理に留意すること。長期未使用となる場合は持ち帰り保管が望ましく、残置する場合は他者が判別しやすいよう荷札/丸札（示名条片）等を付すこと。

- (4) フィルタは、県が支給する PTFE フィルタ及び石英繊維フィルタを使用すること。
フィルタ交換は午前 9 時 30 分以降に行い、測定開始時刻は午前 10 時とすること。
採取機器は、1 日分の試料を捕集し自動で交換できる機能を有することが望ましい。その場合は、採取機器により交換されたフィルタは、県と協議の上、定期的に回収すること。
フィルタは適切に保管すること。保管した試料は、7 日分が採取された時点で、速やかに県が指定する場所へ事前連絡の上搬入すること。
- (5) 県が指定する電子ファイルに必要事項を記載し、実施結果報告書に添付するとともに、電子データでも提出すること。また、試料採取中に分析に影響を与える事象があった場合は併せて報告すること。
- (6) 本仕様書に定めのない事項については、県と協議のうえ実施すること。